

科目「体験の言語化」 自己評価ルーブリック

学部 年 氏名

	観点		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
1-1	自分および相手の気持ちを	想像できるか	<ul style="list-style-type: none"> ・ひっかかりは感じるが、それがどのような気もちか表現できない 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのときの自分および接した相手の気持ちが一つは想像できるが、多面的・多層的ではない 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのときの自分の気持ちが多面的・多層的に想像できる ・しかし、相手の気持ちは一つしか想像できない 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのときの自分および接した相手の気持ちが多面的・多層的に想像できる
1-2		「自分の言葉」で語れるか	<ul style="list-style-type: none"> ・表面的で借り物の一般的な言葉でしか表現できていない ・漠然とした表現しかできていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分の中で一度咀嚼した表現」「自分だけの感性の言葉」で表現できる ・しかし、公の他者が理解可能な表現になっていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分の中で一度咀嚼した表現」「自分だけの感性の言葉」で表現できる ・公の他者が理解可能な表現ができる ・しかし、凝縮された端的な表現になっていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・公の他者が理解可能な表現ができる ・「自分の中で一度咀嚼した表現」「自分だけの感性の言葉」で表現できる ・凝縮された端的な表現になっている
2-1	体験からつながる社会の課題を	発見できるか	<ul style="list-style-type: none"> ・何のことを言っているのかわからない ・体験から社会課題が見いだせていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験から社会課題が発見できている ・しかし、まだ漠然としている ・また、論理が大きく飛躍してつながっていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験から社会課題が発見できている ・しかし、体験と社会課題のつながりが断片的である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験から社会課題が発見できている ・体験と社会課題のつながりが、有機的な流れをもっている
2-2		「自分の言葉」で語れるか	<ul style="list-style-type: none"> ・表面的で借り物の一般的な言葉でしか表現できていない ・漠然とした表現しかできていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分の中で一度咀嚼した表現」「自分だけの感性の言葉」で表現できる ・しかし、公の他者が理解可能な表現になっていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・公の他者が理解可能な表現ができる ・「自分の中で一度咀嚼した表現」「自分だけの感性の言葉」で表現できる ・しかし、凝縮された端的な表現になっていない ・体験と社会課題とそのつながりを語る際に、自分なりの発想が十分に表れていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・公の他者が理解可能な表現ができる ・「自分の中で一度咀嚼した表現」「自分だけの感性の言葉」で表現できる ・凝縮された端的な表現になっている ・体験と社会課題とそのつながりを、自分なりの発想で語れる
3	体験が学びの意欲へつながっているか		<ul style="list-style-type: none"> ・体験を経て「知りたいこと」がない ・体験を経て「知りたいこと」がわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験を経て「知りたいこと」が漠然とある ・しかし、何をしたらいいかわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験を経て「知りたいこと」がある ・それに対して何をすべきかわかっている ・しかし、何もしていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験を経て「知りたいこと」がある ・それに対して何をすべきかわかっている ・資料（文献・WEBなど）を調べ始めている

科目「体験の言語化」で身につけたい3つの力（教育目標）

- ① 体験を「自分の言葉」で語る力
- ② 体験から社会の課題を発見する力
- ③ 体験を学びの意欲へつなげる力